

目標達成計画

作成日：平成 29 年 4 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの指定基準で禁止の対象になる具体的な行為11項目を全員が充分把握していない状況がある。	介護者全員が、身体拘束について充分理解をして禁止されている11項目も周知できるようにしていく。	身体拘束の外部研修に全員が参加できるように計画する。 職員全員に伝達できるようにしていく。	6ヶ月
2	35	災害対策について 年2回の避難訓練を消防署立会いで行うこと。地域との協力関係の構築、備蓄品の見直し。	避難訓練を消防署立会いで行う、消火器の使い方なども訓練をして行く、地域の防災イベントに参加したり、運営推進会議などを通して、地域の皆様の協力が得るように働きかけていく。 備蓄品7日分保有(利用者18名、職員6名)	避難訓練の年間計画を作成をして、消防署、近隣の方たちも参加できるように、早めに準備をして行えるようにする。備蓄品7日分準備する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。